

11.アフターサービスについて

このページ下欄に保証書を添付しています。所定事項を記入いただき、大切に保管ください。

- 保証期間はご購入日から1年間です。
- 保証条件等は、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理につきましては、ご購入上げ店・工事店にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
- この商品が故障した場合、稼動していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。
- 定期点検・保守について
- この商品の性能を維持するため、定期点検・保守の実施をお勧めします。
- 詳しくは、ご購入上げ店・工事店にご相談ください。

- 個人情報のお取扱いについて
- 修理などの目的のためにお受けした、お客様のお名前などの個人情報は適切に管理いたします。
- お客様の同意が無い限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。
- 利用目的は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せ、および修理の対応のみに限定いたします。
- この目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては弊社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。
- 個人情報のお取扱いについての詳細は、ホームページ <http://www.optex.co.jp> をご覧ください。

修理を依頼される時は・・・
 下記事項をお買い上げ店・工事店にご連絡ください。
 故障の状況(できるだけ詳しく)
 品名と品番(屋内用デイナイトBOX型カメラ VC-200J)
 お買い上げ年月日(保証書に記載)
 製造番号(本体に記載)
 お名前、ご住所、電話番号

保証書 VC-200J

保証期間 お買い上げ年月日	より1年間	販売店名
お客様ご住所 (〒) (TEL) お名前		お願い ・ 太字枠内はお買い上げ時に必ず記入を受けて下さい。 ・ 記入なき場合、本書は無効となります。 ・ 本書は大切に保管して下さい。再発行はいたしません。

- (保証規定)
- 保証の範囲
- 取扱説明書に記載された正常な使用状態で保証期間中に万一故障を起した場合、無償にて修理いたします。ご購入上げ店・工事店、もしくは弊社へお申し付けください。
 - この保証は保証書に記載された製品について、日本国内に限り適用いたします。
Effective only in Japan
- 保証の条件
- 次に該当する故障は、保証期間内であっても実費にて修理を申し受けることがあります。
- 誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の損傷に起因する故障。
 - ご購入上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による損傷、または故障。
 - 車両・船舶への搭載などに使用された場合の損傷、または故障。
 - 災害など不可抗力による損害。
 - 保証書太字枠内に必要事項の記入が無い場合。

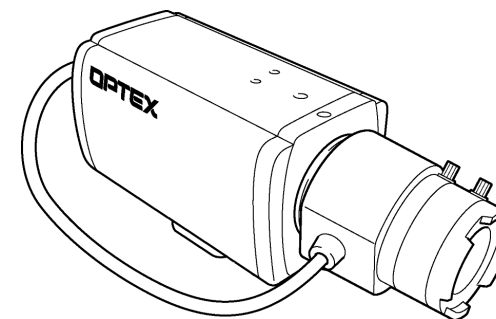
オプテックス株式会社

本社 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴 5-8-12
 TEL(077)579-8620 FAX(077)579-8170
 東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グランドビル19F
 TEL(03)3344-6476 FAX(03)3344-5734
 お客様ご相談窓口 ☎ 0120-077-920
 (受付時間 9:00~17:00 土日、祝日および当社休日を除く)



屋内用デイナイトBOX型カメラ

VC-200J 取扱説明書



付属品

- アイリスコネクタ(1個)
- カメラマウントカバー(1個)
- 六角レンチ(1個)
- 取扱説明書(本書 - 1冊)

別売品

- レンズ
- 取付用金具

もくじ


1. 安全にご使用いただくために.....	2
2. 正しく取付けお使いいただくために.....	2
3. 特長.....	3
4. 各部の名称.....	3
5. 接続方法.....	4
6. 設置のしかた.....	4
7. 各種機能の設定.....	7
8. 仕様.....	9
9. 異常時の点検.....	10
10. 外形寸法図.....	11
11. アフターサービスについて.....	12



1. 安全にご使用いただくために



- ・ ご使用になる前にこの取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
- ・ この取扱説明書をお読みになった後はいつでも見られるところへ大切に保管してください。
- ・ この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、絵表示をしております。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告
この表示を無視して誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意
この表示を無視して誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の例  記号は禁止を表します。図の中や近傍の文章に具体的な禁止内容(右図の場合は分解禁止)が書かれています。

⚠ 警告	
	お客様による分解や修理は絶対に行わないでください。火災や機器破損の原因になります。
	ぬれた手で本体にふれないでください。感電、機器破損の原因となります。

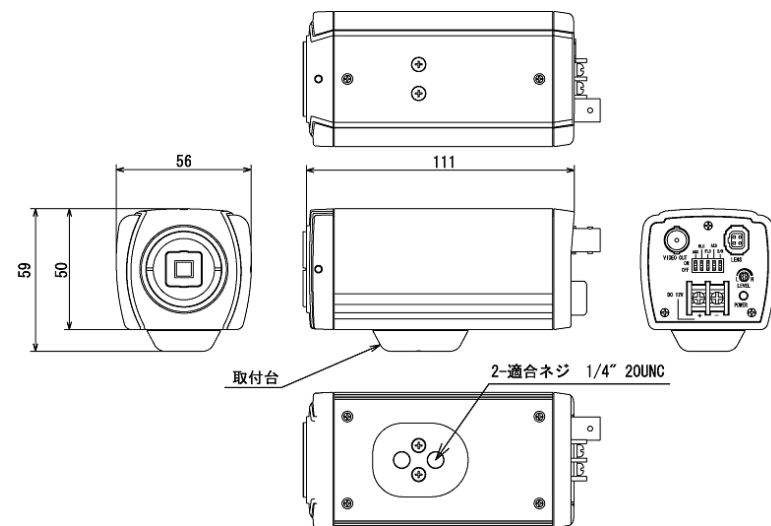
⚠ 注意	
	風呂等の湿気の著しく高い場所や、水に浸かる恐れのある場所には設置しないでください。火災、感電、機器破損の原因になります。
	機器の重みにより落下しないようにしっかりとした場所に堅固に取付け、設置してください。機器の落下によるけがの原因になります。

お断り この商品は映像の撮影をするもので盗難防止装置ではありません。万一発生した盗難事故などによる損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

2. 正しく取付けお使いいただくために

- ・ 蛍光灯が直接カメラの視野内に入らないように設置してください。
- ・ 湿度の高いところやホコリにカメラをさらさないでください。
- ・ 温度範囲が-10 ~ +50 を超える場所には取付けないでください。
- ・ 放射線やX線及び強力な電波や磁気の発生する場所は避けてください。
- ・ 雨や水のかかる場所には取付けないでください。
- ・ 落下や強い衝撃・振動を与えないでください。また、不安定な台の上に置かないでください。
- ・ カメラを太陽に直接向けないでください。
- ・ 正しい電圧と容量の電源をお使いください。正常に動作しない場合があります。

10. 外形寸法図



(単位：mm)

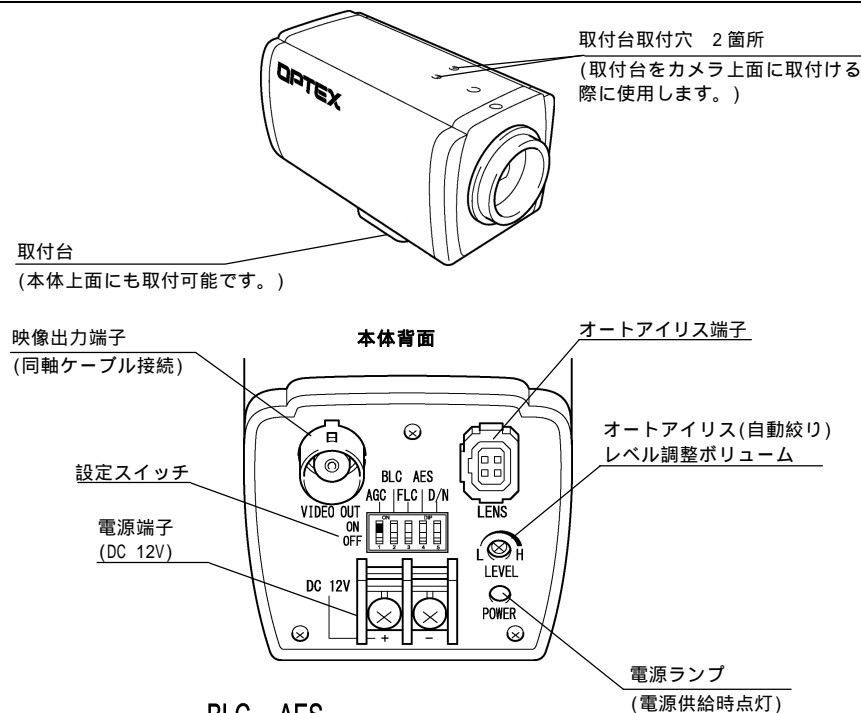
9. 異常時の点検

症状	原因	対策	参照ページ
電源ランプが点灯しない	・ 電源が供給されていない。 ・ 極性を誤って配線している。	・ 電源を正しく供給してください。	P.4
映像がでない	・ 配線が間違っている。 ・ 供給電圧が、定格範囲を超えている。	・ 正しく配線してください。 ・ DC12V ± 10%の電源を供給してください。	
映像が薄暗い ぼやけている または表示されない。	・ 配線が間違っている。	・ 正しく配線してください。	P.6
	・ レンズのピントが合っていない。	・ ピントの調整をしてください。	
	・ 対象物の背景が明るい逆光状態である。	・ BLC 設定スイッチを ON にしてください。	P.7
映像の色合いがおかしい。	・ アイリス(絞り)のレベル設定が適切でない。	・ オートアイリスレベル調整ボリュームを調整して適切な明るさにしてください。	P.8
	・ アイリス(絞り)のレベル設定が適切でない。	・ オートアイリスレベル調整ボリュームを調整して適切な明るさにしてください。	P.8
画面に白い線が現れる	・ カメラの画角内に明るい光源がある。	・ 光源を取り除くか、画角内に光が入らないようにカメラ角度を調整する。または本体の取付け位置を変えてください。	P.5
画面がちらつく	・ 50Hz 地域で蛍光灯が視野範囲にある。	・ FLC 設定スイッチを ON にしてください。	P.7

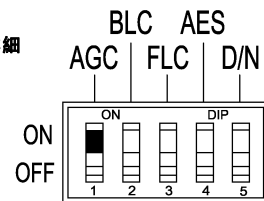
3. 特長

- 高解像度カラーCCD 搭載
高画質有効画素 38 万画素 1/3 インチカラーCCD で水平解像度 480TV 本を実現。鮮明なカラー映像を撮影することができます。
- オートアイリス対応
DC アイリスタイプのレンズに対応。
- フリッカーレス機能
東日本地域(50Hz 地域)の蛍光灯下のちらつき現象(フリッカー)を低減することが可能です。
- デイナイト機能
低照度時に自動で画面が白黒に切替わる、独自のデイナイト機能を備えています。

4. 各部の名称

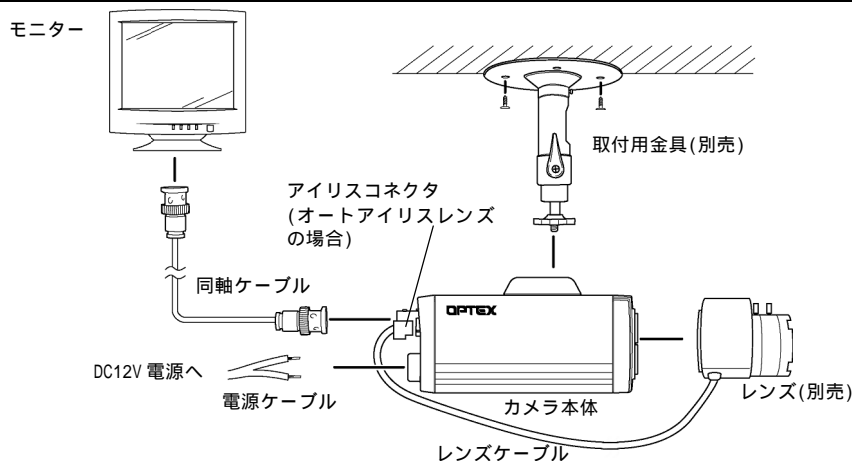


・設定スイッチ詳細



- AGC : オートゲインコントロール設定スイッチ
- BLC : 逆光補正設定スイッチ
- FLC : フリッカーレス設定スイッチ
- AES : 自動シャッター設定スイッチ
- D/N : デイナイト設定スイッチ

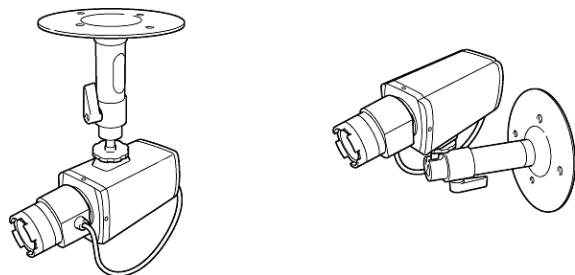
5. 接続方法



6. 設置のしかた

●設置例

カメラは取付用金具(別売)を使って、天井や壁面に次のような向きで取付けることができます。



取付用金具(WH-31)で天井に取付けた場合

取付用金具(WH-31)で壁面へ取付けた場合

●最大配線長(参考)

配線長さ 線種	約 100m	約 150m	約 200m	約 300m	約 350m
3C-2V			×	×	×
5C-2V					×

* 同軸 5C-2V ケーブル推奨(映像信号の減衰が少なくなるためです。)

お願い

- ・カメラの重量に耐えられる場所に取付けてください。
- ・取付用金具の固定ねじは取付場所の材質に合わせて準備してください。

8. 仕様

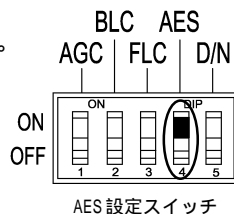
型式	VC-200J	
撮像素子	1/3 インチ CCD カラー	
有効画素数	約 38 万画素	
水平解像度	480TV 本	
最低被写体照度	0.3LX (F=1.0 レンズ使用時)	
映像出力	1.0Vp-p / 75 NTSC(BNC 端子)	
オートアイリス	DC アイリス対応	
レンズマウント	CS マウント	
同期方式	内部同期	
機能	光量制御	アイリス(絞り)ボリューム
	オートゲインコントロール(AGC)	ON/OFF
	逆光補正(BLC)	ON/OFF
	フリッカーレス(FLC)	ON/OFF
	自動電子シャッター (AES)	ON/OFF ON 設定時: 1/60 ~ 1/100,000 秒
	デイナイト(D/N)	ON/OFF
	ホワイトバランス	自動
電源	DC12V ± 10%	
消費電流	300mA (MAX)	
使用温度範囲	-10 ~ +50	
使用湿度範囲	30 ~ 90% RH	
使用場所	屋内	
寸法	56mm(W) × 50mm(H) × 111mm(D)	
質量	250g (MAX)	

仕様は予告なく変更することがあります。

4. 自動電子シャッター機能(AES)

電子シャッター機能の設定をします。

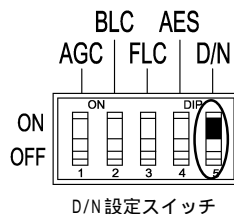
マニュアルアイリスのレンズを使用するときはONにします。ONのときは、撮影環境の照度により1/60~1/100,000秒の範囲でシャッター速度を調整します。オートアイリスのレンズを使用するときはOFFにします。自動的に絞りを調整して画面を最適な明るさに保ちます。



注 オートアイリスレンズはDCタイプのみ使用できます。

5. デイナイト機能(D/N)

ONにしておくと撮影範囲が暗くなった場合に、信号を処理して映像出力を白黒に切替えることで色ノイズを抑えて画面を見やすくします。(赤外領域の光はカットされたままです。)



1. D/N設定スイッチをONに設定します。
2. 撮影範囲を暗くして映像が白黒になることを確認します。

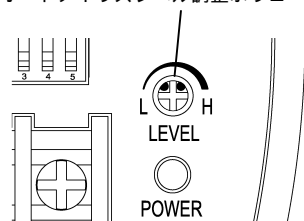
注 IR投光器はお使いになれません。

6. オートアイリス(自動絞り)レベル調整機能(LEVEL)

ボリュームにより、画面の明るさを調整することができます。好みの画面明るさに設定してください。

1. 画面が暗いと感じる時、オートアイリスレベル調整ボリュームを”H”方向(右)にまわし、お好みの明るさに設定します。
2. 画面が明るいと感じる時、オートアイリスレベル調整ボリュームを”L”方向(左)にまわし、お好みの明るさに設定します。
3. 数分後、画面の様子が変わらないことを確認します。

オートアイリスレベル調整ボリューム

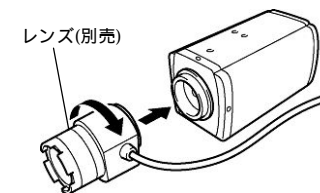


注 夜間と昼間の環境を考慮して、アイリスレベルを調整してください。アイリスレベルを上げすぎると、色を適切に再現できないことがあります。

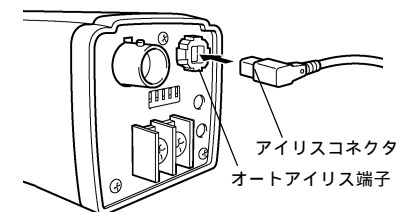
●カメラの取付けた

お願い 各機器の電源をOFFにした状態で取付けてください。レンズの表面に傷や指紋を付けないように取り扱いってください。

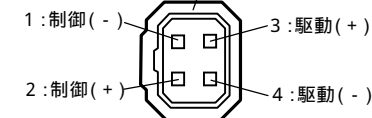
1. カメラにレンズ(別売)を取付けます。時計方向にゆっくりと止まるまでまわします。レンズとカメラマウントの大きさが合わない場合は市販のカメラマウント変換アダプタをお使いください。また、必要に応じて付属品の六角レンチを使用してください。
2. オートアイリスレンズをお使いの場合は、レンズケーブルのアイリスコネクタをカメラのオートアイリス端子に接続します。



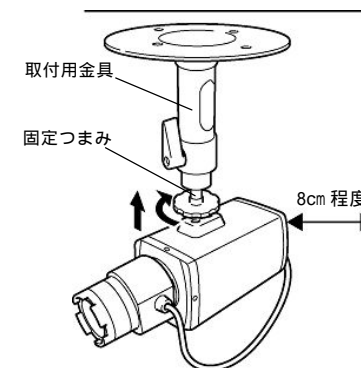
注 レンズはDCアイリスタイプをお使いください(VIDEOアイリスタイプのレンズは使用できません)。アイリスコネクタが合わない場合は本体付属のアイリスコネクタに配線してください。その際にレンズの取扱説明書や右図を参照して極性を間違えないように配線してください。配線を間違えると故障や事故の原因になります。



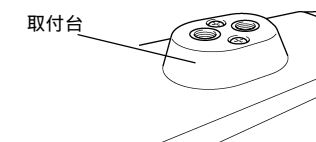
オートアイリス端子



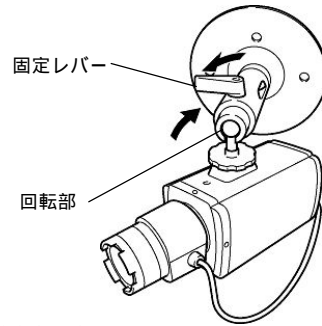
3. 取付用金具を壁面に固定します。同軸ケーブル、電源ケーブル等を接続するため、カメラ背面と壁面の間には8cm程度スペースをあけてください。
4. 取付用金具にカメラを取付けます。カメラを手で押さえて、取付用金具のネジを取付台のネジ穴に合わせます。固定つまみを時計方向にゆっくりと、止まるまでまわし、カメラを固定します。



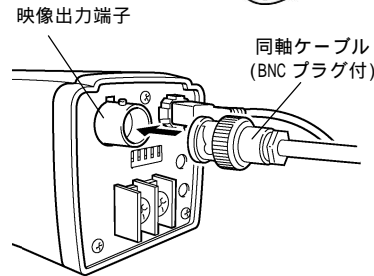
お願い 取付台はカメラ上部および下部に取付可能です。本体のロゴマークや背面に書かれた文字を確認して、上下の向きを間違えないように固定してください。なお、出荷時は下部取付になっています。



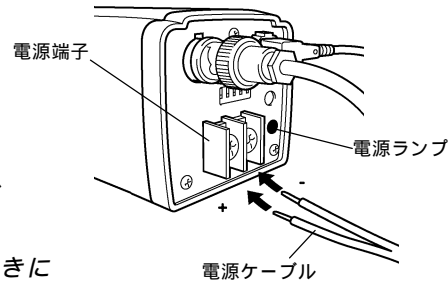
5. 取付用金具の固定レバーをまわして回転部をゆるめ、カメラの向きを調整します。カメラの向きを調整できたら、固定レバーをまわして回転部をしっかりと固定します。



6. モニターに接続されている同軸ケーブル(BNCプラグ付)をカメラの映像出力端子に接続します。



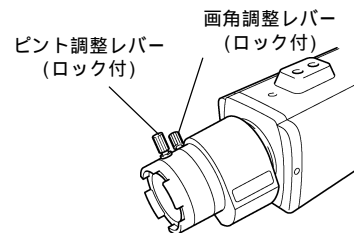
7. 電源ケーブルをカメラの電源端子に接続します。電源が供給されると赤色の電源ランプが点灯します。



⚠ 電源ケーブルは極性をそろえて接続してください。極性が違っていると、動作しません。

お願い 電源ケーブルはカメラを旋回したときに引っかからないように取付けてください。ケーブルが外れて映像が映らなくなる原因となります。

8. モニターの映像を見ながら画角とピントを合わせます。画角とピントは、レンズの取扱説明書を参照の上、調整してください。



ピントの合わせかた

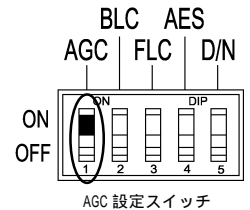
被写体を映すと、レンズ自体の焦点深度の関係で、絞りの状態によっては初めに合わせたピントが若干狂うことがあります。このようなときは被写体をできるだけ暗くして、レンズの絞りが開いた状態でピントを合わせてください。**被写体を暗くするには、レンズの前にNDフィルターやサングラスを置くことをおすすめします。**

7. 各種機能の設定

1. オートゲインコントロール機能(AGC)

映像信号のレベルを一定に保つ機能で、うす暗い撮影範囲で被写体を撮影する場合に感度を自動補正して被写体を明るくして撮影することができます。ただし、映像ノイズが多くなります。

1. AGC 設定スイッチを ON に設定します。
2. うす暗い撮影範囲で被写体を明るく撮影できることを確認します。

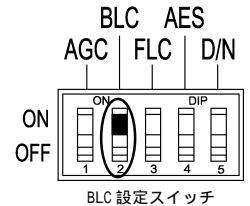


2. 逆光補正機能(BLC)

背景が明るく、被写体が暗い(逆光)の場合に被写体の明るさを補正する機能です。逆光であっても被写体が画面中央部分にある場合に被写体を明るくして撮影することができます。

1. BLC 設定スイッチを ON に設定します。
2. 逆光の被写体で明るく撮影できることを確認します。

注 確認する際は、被写体が画面中央に入るように撮影してください。



お願い 防犯カメラは基本的に逆光の環境は望ましくありません。なるべく逆光にならない位置にカメラを設置してください。本機能は逆光の場合での撮影を補助するものです。

3. フリッカーレス機能(FLC)

フリッカーとは商業電源が 50Hz の地域においてのみ起こる画面のチラツキ現象です。主に蛍光灯下の室内において顕著に現れます。これはカメラの周波数が 60Hz なのに対して、蛍光灯が 50Hz で点滅を繰り返しているために起こるものです。本カメラではこのチラツキを自動的に補正するフリッカーレス機能を搭載しています。

1. FLC 設定スイッチを ON に設定すると、フリッカーレス機能が ON になります。
2. 蛍光灯に向け画面がちらつかないことを確認します。

注 商業電源が 60Hz の地域では FLC 設定スイッチを OFF にしてご使用ください。

